

事業所名 心りっぐる登米事業所 放課後等デイサービス

支援プログラム

作成日 2025年 3月 10日

法人（事業所）理念	学校や家庭と異なる環境で、個々の子どもの状況に応じた					①自立支援	②日常生活の習得と集団生活の適応	③創作活動	④余暇の充実	⑤安心できる居場所	
支援方針	障害のある子どもを社会的に支援する					① 子育ての悩み等に対する相談	② 家庭と子どもの育ちの共有	③地域社会の行事参加	④一人ひとりの成長に合わせた接し方		
営業時間	9時	0分	から	6時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし		
支援内容											
本人支援	健康・生活	①健康状態の把握 ・健康状態チェック		②健康の増進 病気の予防や安全の配		③リハビリテーションの実施 身体的、精神的、社会的訓練		④基本的な生活スキルの獲得 清潔、食事、衣類の着脱、排泄		⑤構造化等により生活環境を整える 遊びを通じた学習の環境	
	運動・感覚	①姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 ・日常生活の動作と筋力の保持		②姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用 ・運動・動作が困難時は補助用具等や補助手段を活用		③身体の移動能力の向上 ・必要な移動能力の向上のための支援を行う。		④感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）への対応 ・感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う			
	認知・行動	①感覚や認知の活用 ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を活用し情報を収集		②認知や行動の手掛かりとなる概念の形成 ・形、色、音が変化する様子、空間や時間等の概念の形成を図る		③数量、大小、色等の習得 数量、形の大きさ、重さ色の違い等の習得のための支援を行う。		④認知の偏りへの対応 認知の偏り等の個々の特性に配慮する。 また、こだわりや偏食等に対する支援を行う。			
	言語 コミュニケーション	①言語の形成と活用 ・言語の習得、自発的な発声を促す		②受容言語と表出言語の支援 ・自分の考えを伝えたりする言語を受容し表出する		③指差し、身振り、サイン等の活用 ・環境の理解と意思の伝達ができる		④読み書き能力の向上のための支援 ・特性に応じた読み書き能力の向上		⑤コミュニケーション機器の活用 環境の理解と意思の伝達が円滑にできる	
	人間関係 社会性	①愛着行動の形成 ・身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤とする。		②模倣行動の支援 ・模倣することにより、社会性や対人関係を芽生える。		③感覚運動遊びから象徴遊びへの支援 ・ごっこ遊び等を通して社会性の発達に繋げる		④一人遊びから協同遊びへの支援 ・共同敵な遊び、役割分担したりルールを守って遊ぶ		⑤自己の理解とコントロール支援 ・自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解する	
家族支援	・子育ての悩みや家庭内の養育等について相談する ・家庭生活を安定・充実させる ・保護者の時間を保障するために、ケアを一時的に代行する					移行支援		・障害児が地域や障害者施設等に適切に移行できるよう支援する ・学校生活から社会生活へスムーズに支援が移行できるようにする ・障害の有無に関わらず、全てのこどもが共に成長できるよう支援する			
地域支援・地域連携	・地域の様々な場面で適切な支援を受けられ、地域の中に居場所を持つことができるよう、関係機関等と連携する					職員の質の向上		・職員の支援の質の向上を目指して研修を行う。 ・自己評価表の作成 ・スタッフ間の協働体制			
主な行事等	・買い物支援・お食事会・お誕生会・季節ごとの行事(お正月・節分・ひな祭り・お花見・こどもの日のイベント・カラオケ・夏祭り・七夕づくり・スイカ割り大会・縁日ごっこ・昆虫館見学・ハロウィン・リンゴ狩り・クリスマス会)										